

進路決定に向けた高等部での学習

○ 作業学習

月曜日から木曜日の3・4校時に、週に8時間実施している高等部の中心的な授業です。いくつかのグループに分かれて活動しています。

就労や卒業後の生活に向けて、働くことへの意欲や態度、生活習慣に焦点を当てた指導を行っています。



○ 現場実習・校内実習

実際の事業所や作業所等での体験実習、校内での実習を通して、就労現場に慣れるとともに卒業後の社会生活・就労生活に必要な能力及び態度、習慣を養います。また、自己の課題を見つけ、自己の能力・適性や可能性を探ります。



○ 日常生活

身の回りのことについて、できることを増やせるよう挑戦、経験、習慣を大切にしてお過ごします。

○ その他

学級（LHR）、進路ガイダンス、学部集会等でも、働くことへの意欲や態度、生活習慣、働くために必要な力について学習します。

○ 進路決定に向けて大切なこと

- ★ 自分のことは自分でやる習慣
- ★ 自分で選択・決定し、その結果を受け入れる経験
- ★ 人の役に立つことの喜び、ありがとうと言われる経験
- ★ 困難や新しい事への挑戦